

# 長期的に着用可能な衣服と衣服行動の情報抽出

A20AB121 宮川貴恵 A20AB135 横田果紀

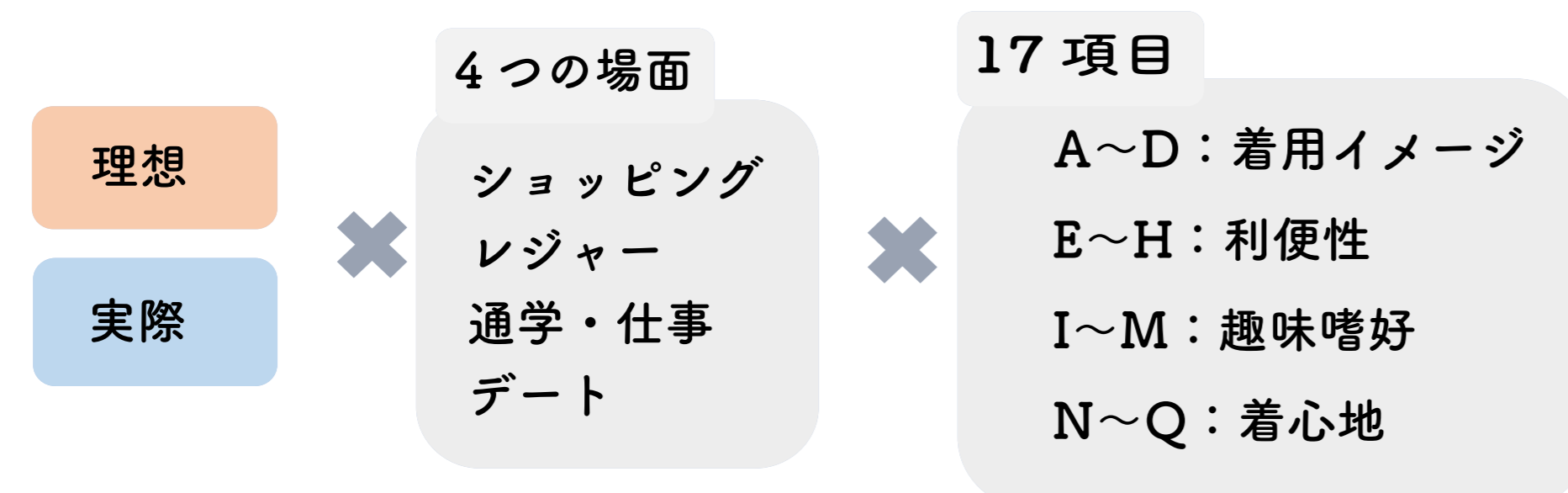
## I. 緒言

ファッション産業の大量生産・大量消費、大量廃棄に関わるエネルギー問題やライフサイクルの短命化によって環境負荷が大きい産業として国際的な課題となっている。このような現状から、私たちは衣服を長く着用する事に価値があると考え、長く着用されている衣服の現状について調査したいと考えた。長く着用している衣服として「愛着のある」「品質が良い」「流行に左右されない」「着回しがきく」ものと仮定した。

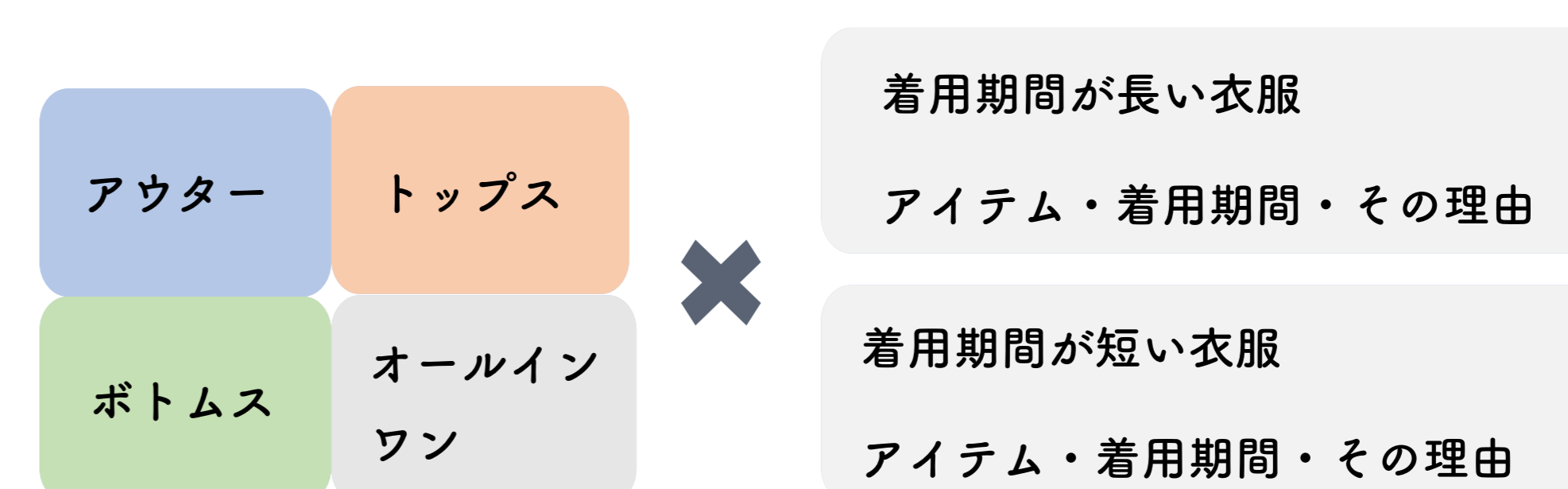
本研究では、第1段階として衣服選択時の着用目的について事前調査を行った。次に、長く着用されている衣服と着用が短かった衣服の特徴を知るために、現状について衣服の種類別に事前調査を行った。事前調査をもとに20代以上の女性148名を対象に本調査を実施した。

## II. 事前調査

事前調査1：衣服選択時の着用目的について4つの場面に対して衣服選択17項目の理想と実際についてSD法における調査



事前調査2：衣服の着用期間の現状についてどのような衣服の着用期間が長く・短かったのか服種に応じて調査



### 事前調査まとめ

事前調査1では、カジュアルな衣服が場を問わずに適応していることが明らかとなった。事前調査2では女子大学生が長く着用衣服の現状が明らかとなった。また、事前調査から長く着用される衣服としてアウターが一番長いことから本調査での衣服調査アイテムとして選定した。

# III.本調査

## 調査方法

調査対象者：20代以上の女性148名(20代：47名、30～40代：25名、50～60代66名、70代～10名)

調査方法：Googleフォームによる調査(130名)および、質問用紙による調査(18名)

調査期間：2023年10月～11月下旬

調査項目：【1】「基本情報」2項目、【2】「衣服の着用実態」7項目、【3】「長期着用したアウターについて」6項目、【4】「長期着用した理由について」8項目、【5】「着用が短かったアウターについて」6項目、【6】【着用が短かった理由について】8項目、【7】「長く着用するための衣服行動について」8項目、計45項目でSD法による5段階評価、記述によるアンケート調査を行った。

分析方法：基本統計処理・因子分析・クラスタ分析

## 結果および考察

### 単純集計の結果

#### 【何年くらい着用するか】

アウターでは、「4年以上7年未満」が高く、次いで「1年以上4年未満」とアウターの着用年数は比較的に長い傾向が見られた。トップス、ボトムスでは、「1年以上4年未満」が高く、次いで「4年以上7年未満」と類似する結果がみられた。

#### 【何年くらい着用すると長く着用したと感じるか】

アウターでは、「4年以上7年未満」が高く、次いで「7年以上10年未満」となった。また「10年以上」と回答され長く着用したと感じる年数は比較的に長い傾向がみられた。トップス、ボトムスでは、「4年以上7年未満」が高く、次いで、「1年以上4年未満」となった。アウターと比較して短い着用で長く着用したと感じる傾向がみられた。

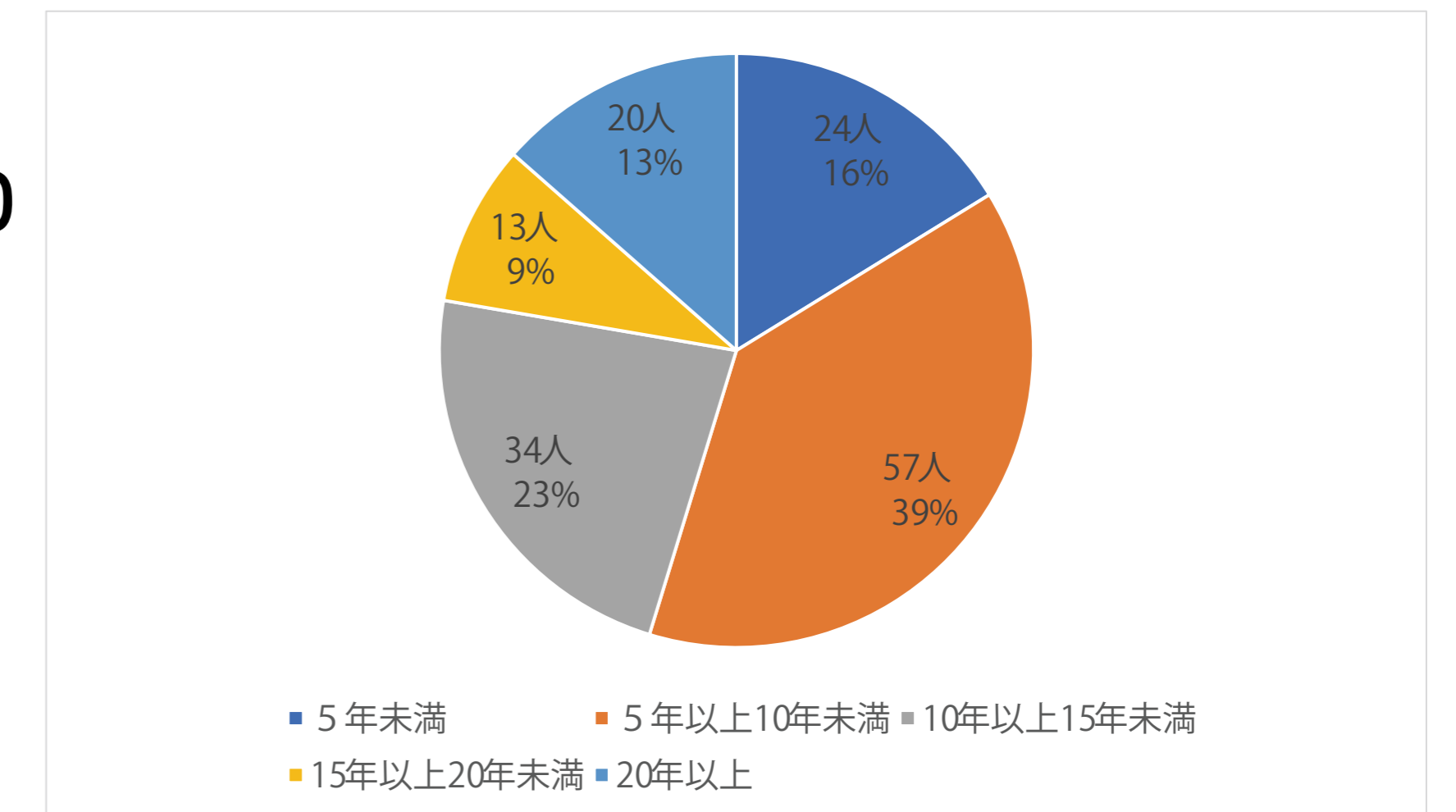
表1 着用年数による差の検定

	2-1衣服は何年くらい着用しますか		2-2何年着用すると長く着用したと感じますか		t-test
	mean	SD	mean	SD	
アウター	2.79	0.791	3.27	0.859	**
トップス	2.30	0.721	2.85	0.800	**
ボトムス	2.42	0.626	2.93	0.754	**

\*:  $P < 0.05$ , \*\*:  $P < 0.01$

衣服の実際の着用年数と長く着用したと感じる年数による差を検討するために、差の検定(t-test)を行った結果を表1に示した。どの項目でも有意差があるという結果が得られ、実際に衣服を着用する年数と長く着用したと感じる年数には差があることが認められた。

図1 最も長い着用年数



「5年以上10年未満」が38.5%と多く、次いで「10年以上15年未満」が23.0%。全体として10年前後の傾向が見られた。一方、「5年未満」6.2%、「20年以上」13.5%と着用年数にばらつきが見られ、年代が高くなると着用年数に高くなっていた。

# 長期着用

アイテム：ダウンジャケット/コート  
ステンカラーコート  
チェスターコート

入手方法：購入（新品）、お下がり  
購入場所：デパート、専門店

長期衣服の特徴として、「シンプルなデザイン」「地味な色」「機能性が高い」「品質が良い」という傾向がみられた。

表2 長く着用したアウターの平均と標準偏差

長く着用したアウター		3-2.価格	3-5.着用年数	3-6.着用頻度	4-1.色	4-2.デザイン	4-3.着用感	4-4.機能性について(着回し)	4-5.機能性について(着脱)	4-6.機能性について(保温性)	4-7.品質	4-8.お手入れについて
9.ダウンジャケット/コート(n=39)	mean	1.95	3.08	3.26	1.85	1.67	3.05	4.08	4.26	4.33	4.00	3.03
	SD	0.96	1.00	1.17	0.92	0.73	0.88	0.97	0.93	0.76	0.96	1.59
3.ステンカラーコート(n=24)	mean	2.58	3.58	2.04	1.88	1.46	2.92	3.96	3.96	4.00	4.46	4.67
	SD	0.91	1.00	1.02	0.88	0.71	1.11	1.06	1.14	0.71	0.71	0.62
4.チェスターコート(n=21)	mean	2.00	3.33	2.57	2.00	1.71	3.05	3.67	3.71	3.33	3.81	3.62
	SD	0.62	0.84	1.05	1.11	0.88	1.00	1.08	0.93	1.32	1.05	1.17

赤網掛け：3.5<平均値,青網掛け：平均値<2.5

# 短期着用

アイテム：トレンチコート  
ブルゾン  
ダウンジャケット/コート  
ノーカラージャケット

入手方法：購入（新品）、お下がり  
購入場所：大型スーパー、量販店、専門店

短期衣服の特徴として、「低価格」「着用頻度が高い」「着用感がフィット」「着回しにくい」「品質がよくない」という傾向がみられた。

表3 着用が短かったアウターの平均と標準偏差

着用の短かったアウター		5-2.価格	5-5.着用年数	5-6.着用頻度	6-1.色	6-2.デザイン	6-3.着用感	6-4.機能性について(着回し)	6-5.機能性について(着脱)	6-6.機能性について(保温性)	6-7.品質	6-8.お手入れについて
2.トレンチコート(n=21)	mean	1.76	2.10	1.48	2.19	2.05	2.38	2.62	2.76	2.33	3.10	3.76
	SD	0.53	1.15	0.85	1.14	0.90	0.95	1.36	1.23	0.71	1.15	1.54
13.ブルゾン(n=17)	mean	1.31	1.87	1.55	1.40	1.19	1.79	2.18	2.20	2.02	2.24	2.34
	SD	0.68	1.03	0.79	0.53	0.49	0.91	1.23	1.29	1.33	1.37	1.27
9.ダウンジャケット/コート(n=14)	mean	1.50	1.79	3.07	2.21	1.79	2.57	3.21	3.64	4.00	3.36	2.64
	SD	0.63	1.08	1.03	1.08	0.86	0.73	1.08	0.97	0.93	0.89	1.39
8.ノーカラージャケット(n=12)	mean	2.25	1.75	1.25	2.33	2.58	2.25	1.58	2.92	2.67	3.25	3.33
	SD	1.30	1.09	0.43	1.49	1.66	0.83	0.86	1.19	0.94	1.30	1.75

赤網掛け：3.5<平均値,青網掛け：平均値<2.5

# 因子分析

着用の要因を検討するために「長く着用したアウター」と「着用が短かったアウター」について因子分析を行った。(主因子法、バリマックス回転)固有値1以上で48.200%の累積寄与率を示し、各因子の負荷量が高いものをまとめた結果、「品質・価格(長期)」、「機能性(長期)」、「品質・価格(短期)」、「デザイン(短期)」、「デザイン(長期)」、「着用年数」の7つの因子が抽出された。

表4 長期・短期アウターにおける因子分析結果

項目	因子						
	第1因子 品質・価格(長期)	第2因子 機能性(長期)	第3因子 品質・価格(短期)	第4因子 機能性(短期)	第5因子 デザイン性(短期)	第6因子 デザイン性(長期)	第7因子 着用年数
3-2.価格	0.847	-0.107	-0.033	-0.080	0.156	0.063	0.028
4-7.品質	0.593	0.068	0.082	-0.020	-0.048	-0.021	0.084
4-8.お手入れについて	0.406	-0.272	-0.004	-0.092	-0.065	0.014	0.184
4-3.着用感	-0.291	0.119	-0.099	-0.200	-0.021	0.231	-0.128
4-4.機能性について(着回し)	-0.014	0.651	-0.042	0.196	-0.132	-0.059	-0.087
4-5.機能性について(着脱)	0.006	0.638	-0.024	0.067	-0.155	0.009	0.120
3-6.着用頻度	-0.257	0.622	0.116	-0.143	-0.003	-0.006	-0.268
4-6.機能性について(保温性)	0.215	0.226	0.045	-0.037	0.093	-0.162	0.007
6-7.品質	0.069	0.105	0.871	0.164	0.013	-0.126	0.031
5-2.価格	0.397	-0.082	0.502	-0.010	0.320	0.017	0.134
6-8.お手入れについて	-0.012	-0.192	0.471	-0.238	0.020	0.021	0.393
6-6.機能性について(保温性)	-0.072	0.086	0.449	0.366	-0.105	0.113	-0.046
6-4.機能性について(着回し)	-0.002	0.072	0.050	0.670	-0.074	0.068	-0.105
5-6.着用頻度	-0.095	0.021	0.025	0.549	-0.009	0.075	0.147
6-5.機能性について(着脱)	0.047	0.176	0.079	0.524	-0.037	-0.096	-0.121
6-1.色	0.054	-0.041	0.049	-0.003	0.776	0.063	0.093
6-2.デザイン	0.035	-0.225	0.000	-0.141	0.639	0.083	0.207
4-2.デザイン	-0.086	-0.034	0.002	-0.007	0.074	0.723	-0.051
4-1.色	0.094	-0.048	-0.041	0.159	0.061	0.691	0.048
6-3.着用感	-0.045	-0.047	0.025	0.039	0.206	0.225	-0.028
5-5.着用年数	0.059	-0.011	0.171	0.150	0.167	0.018	0.613
3-5.着用年数	0.300	-0.062	-0.045	-0.090	0.154	-0.073	0.560
固有値	1.725	1.534	1.515	1.439	1.316	1.204	1.121
寄与率	7.840	6.971	6.886	6.540	5.980	5.472	5.095
累積寄与率	7.840	14.811	21.696	28.236	34.216	39.688	44.783

ピンク網掛け：長期,ブルー網掛け：短期,赤網掛け：因子得点≥0.4

- ①品質・価格(長期)：価格・品質・お手入れ
- ②機能性(長期)：機能性(着回し)・機能性(着脱)・着用頻度
- ③品質・価格(短期)：品質・価格・お手入れについて・機能性(保温性)
- ④着用(短期)：機能性(着回し)・着用頻度・機能性(着脱)
- ⑤デザイン(短期)：色・デザイン
- ⑥デザイン(長期)：デザイン・色
- ⑦着用年数：着用年数

# クラスタ分析

表5 クラスタ別因子得点と質問項目別・全体の平均値

		Cluster1	Cluster2	Cluster3	Cluster4	Cluster5	Cluster6	全体の平均
		20代:18人 30~40代:9人 50~60代:22人 70代:2人	20代:6人 30~40代:4人 50~60代:6人 70代:2人	20代:8人 30~40代:4人 50~60代:6人 70代:2人	20代:4人 30~40代:1人 50~60代:15人	20代:9人 30~40代:2人 50~60代:2人 70代:3人	20代:2人 30~40代:5人 50~60代:15人 70代:3人	
因子得点	第1因子 価格と品質(長期)	0.29	-0.49	-0.52	-0.08	-0.71	0.66	
	第2因子 機能性(長期)	0.05	0.73	-0.18	-0.96	0.64	-0.08	
	第3因子 品質と価格(短期)	-0.78	0.65	0.44	-0.23	0.21	0.87	
	第4因子 着用(短期)	0.29	-0.55	0.07	-0.70	-0.01	0.27	
	第5因子 デザイン(短期)	-0.10	-0.95	0.26	-0.27	1.22	0.03	
	第6因子 デザイン(長期)	0.10	-0.55	1.38	-0.47	-0.46	-0.28	
	第7因子 着用年数	-0.26	-0.34	-0.02	0.36	-0.18	0.59	
価格と品質	3-2.価格	2.49	1.50	1.80	2.20	1.80	2.84	2.11
	4-7.品質	4.22	3.94	3.85	4.05	3.69	4.40	4.02
	4-8.お手入れについて	3.67	2.88	3.45	4.30	2.69	4.72	3.62
機能性	4-3.着用感	2.84	3.13	3.70	2.90	3.06	2.52	3.03
	4-4.機能性について(着回し)	4.18	4.69	3.65	2.80	4.38	4.08	3.96
	4-5.機能性について(着脱)	4.10	4.63	3.95	3.45	4.31	4.08	4.09
	3-6.着用頻度	2.65	4.06	2.80	3.60	3.88	2.36	3.22
品質と価格	4-6.機能性について(保温性)	3.94	4.00	3.15	3.60	4.19	4.00	3.81
	6-7.品質	2.29	3.75	3.35	2.65	3.38	4.12	3.26
	5-2.価格	1.37	1.44	1.65	1.50	1.63	2.36	1.66
着用	6-8.お手入れについて	1.78	3.88	3.85	4.10	2.94	4.32	3.48
	6-6.機能性について(保温性)	2.61	3.06	3.35	2.15	3.13	3.44	2.96
	6-4.機能性について(着回し)	3.10	1.88	3.00	1.60	2.31	2.92	2.47
デザイン	5-6.着用頻度	2.14	1.69	2.20	1.40	2.25	2.32	2.00
	6-5.機能性について(着脱)	3.35	3.13	3.35	2.55	3.50	3.40	3.21
	6-1.色	2.18	1.06	2.75	1.95	3.94	2.52	2.40
デザイン	6-2.デザイン	2.02	1.06	2.70	2.50	3.38	2.32	2.33
	4-2.デザイン	1.65	1.19	3.15	1.25	1.25	1.28	1.63
着用年数	4-1.色	2.22	1.25	3.15	1.40	1.56	1.84	1.90
	6-3.着用感	2.73	1.94	3.35	2.40	2.81	2.44	2.61
衣服行動	5-5.着用年数	1.49	1.19	1.75	1.80	1.69	2.44	1.73
	3-5.着用年数	3.16	2.69	2.95	3.45	2.94	3.72	3.15
	7-1.長く着用することを意識して衣服選択していますか	3.57	3.50	3.10	3.30	3.69	3.48	3.44
	7-2.衝動買いについて	3.14	3.31	3.70	3.00	3.31	3.56	3.34
	7-3.購入時の試着について	3.82	4.13	3.70	4.40	3.94	4.20	4.03
	7-4.品質が良いものを選ぶか	4.02	3.94	3.55	4.00	3.75	4.32	3.93
	7-5.傷や汚れについて	4.14	3.94	3.95	3.95	3.69	4.36	4.00
	7-6.手入れについて	3.35	3.19	3.25	3.50	3.38	3.68	3.39
7-7.愛着について	4.12	3.50	4.15	3.85	4.25	3.96	3.97	
	7-8.リメイクについて	1.63	1.38	1.85	1.35	1.63	1.76	1.60

赤字：因子得点 $\geq 0.4$ , 青字：因子得点 $\leq -0.4$ , 赤網掛け：平均値 $\geq 3.5$ , 青網掛け：平均値 $\leq 2.5$

**cluster 1 (n=51、20代:n=18、30~40代:n=9、50~60代:n=22、70~代:n=2)**  
 短期着用で低価格。低品質を、長期着用で高価格・高品質を選択するがこだわりの低く、衣服行動において品質の良さや傷や汚れに注意することで愛着を持つグループ。

**cluster 2 (n=16,20代:n=6、30~40代:n=4、50~60代:n=6、70~代:n=0)**  
 品質・価格と機能性のみこだわりが強く、衣服行動において購入時の試着や品質を意識するお手入れについて関心が低いグループ。

**cluster 3 (n=20、20代:n=8、30~40代:n=4、50~60代:n=6、70~代:n=2)**  
 長期で装飾的で派手な色を選択し、ルーズなど衣服のデザインを重視し、衣服行動について衝動買いをするが愛着を強く持つグループ。

**cluster 4 (n=20、20代:n=4、30~40代:n=1、50~60代:n=15、70~代:n=0)**  
 機能性を重視しないこだわりが低い、衣服行動について試着し品質の良いものを選択しお手入れに気を遣うグループ。

**cluster 5 (n=16、20代:n=9、30~40代:n=2、50~60代:n=2、70~代:n=3)**  
 長期で機能性を重視し、短期で派手・装飾的なものを選択し、衣服行動について愛着を強く持つが、比較的長く着用せず、意識も高くないグループ。

**cluster 6 (n=25、20代:n=2、30~40代:n=5、50~60代:n=15、70~代:n=3)**  
 品質と価格を重視しお手入れをする、着用年数が最も長い。衣服行動について衝動買いはするが全体の数値が高く、長く着用することへの意識が最も高いグループ。

## IV.総括

今回の調査対象者 148 名中 132 名の大半が、衣服に対して長く着用することを意識して行動していることが分かった、長期着用と短期着用の項目に関して、因子得点を基にクラスタ分析を行った結果、6つのクラスタに分類された、クラスタ1~4とクラスタ6については、長期着用することの意識が高く長期着用可能な衣服の要因が得られた。一方、クラスタ5については比較的意識は低いことや着用頻度が高いことから長期着用が難しいことが捉えられた。長期着用可能な衣服の要因が得られたクラスタ1~4とクラスタ6については、仮定した「愛着のある」「品質が良い」「流行に左右されない」「着回しがきく」が含まれておりこれらの要素をもつには、衣服選択する際の理由が重要であることが明らかとなった。

参考文献：・環境省\_ステイナブルファッション [http://www.env.go.jp/policy/sustainable\\_fashion/index.html](http://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/index.html),(2023-07-30)

・村上 かおり, 榎尾 有加, 川口 順子, 増田 智恵: 「女子大学生の環境配慮意識と衣生活における環境配慮行動の関係ー環境配慮行動の要因関連モデルの検討による分析」 Vol.59, No1, 21-32, 2015

・鷺津 かの子, 水嶋 丸美, 安藤 文子, 宮本 教雄, 伊藤 きよ子: 「ファストファッション製品の使用状況と着用後の処分方法に関する調査」 Vol.57, pp.385-390, 2016